

「薬剤師の見学実習」案内（薬剤師用）

2027 年度版

【制度概要】

プライマリ・ケア認定薬剤師制度は旧プライマリ・ケア学会時代に 7 年の歳月をかけて検討され、2009 年に要綱承認、日本プライマリ・ケア連合学会となって 2011 年 2 月に公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)の特定(専門)領域認定制度の認証(P02)を受けた認定制度です。

【見学実習について】

プライマリ・ケア認定薬剤師の認定試験に受験申請するためには、研修受講による単位条件のほかに、学会の特色である地域医療の現場での見学実習をすることが必須となっています。

2011 年 2 月にこの制度が、薬剤師認定制度認証機構の認証を受けて以降、研修会も多く開催してまいりました。そして、本年は、地域医療の現場で活躍する医師の診療の見学や、在宅診療の同行などを薬剤師の「見学実習」として行う段階になりました。

本制度の細則は 2011 年 11 月 26 日の理事会で承認、更に 2012 年 3 月 24 日の理事会で改正承認を受けております。2012 年 5 月 20 日に理事長と副理事長の会議で見学実習実施が了承され、臨床と学会活動で経験豊富な学会認定医・専門医・指導医の中から、了解を得られた医師のもとでの見学実習となります。

【見学実習の時間数】

見学実習は原則半日 1 単位に相当し、1 日の見学実習で 2 単位となります。見学実習の必須単位数は 8 単位ですので、半日で 8 日間、1 日で 4 日間の見学実習が必須となります。例えば 4 日間の場合、連続 4 日間、週 1 日 4 週間、週 2 日 2 週間など、担当医師の都合で見学実習インターバルなどは一定ではありません。受け入れるかどうかは診療などの都合によります。

【見学実習期間と見学実習薬剤師の条件について】

見学実習期間

受験予定認定試験の前年 8 月 1 日から受験年の 7 月 31 日の見学実習

申込の条件

情報提供申し込み時点で認定単位 30 単位以上を取得済みで、2027 年 7 月 31 日までに必須領域 20 単位を含む認定単位 50 単位以上を取得予定であり、2027 年 8 月に認定試験を受験する予定の薬剤師。

【見学実習の内容について】

見学実習の内容について学会側が受け入れ先に要請している特段の指定内容はありません。というのは見学実習を担当いただくのが本学会の専門医・指導医・認定医の医師ですので、プライマリ・ケアに携わる薬剤師にとって、実際の診察の見学だけでも十分勉強になります。医師と患者の対話を聞くことで、両者の思いを理解できます。加えて、在宅医療や生活指導、予防医学などプライマリ・ケア医の日常を理解することで、地域医療の期待に対応できる薬剤師になれるものと考えております。

従いまして、診療の見学だけのケースもあります。患者さんが来院されて受付をされるところから診療終了までの一連の流れの見学や、場合によっては近くの薬局まで患者さんに同行し患者さんの話を伺うという形も考えられます。可能であれば、訪問診療への同行や、心電図などの検査実施、問診係なども大変勉強になると考えております。今回の依頼先の中には研修医や医学生の研修・見学プログラムを基に薬剤師見学実習プログラム案を作成したところもありますが、実際にはそれぞれの病院・診療所の都合によると理解して下さい。また、診療の合間に、プライマリ・ケアで患者中心の医療、チーム医療を実践する担当医師の医療への思いや、薬剤師への期待などを聞ける可能性があります。本見学実習は、先生方の日々の診療業務の中で、貴重なお時間を割いて薬剤師の学びのためにご協力いただくものです。

見学実習を受け入れていただく先生方のご厚意とご理解のもとで成り立っている制度であることを、見学実習を行う薬剤師にも十分理解していただきたいと考えております。実習中は、診療の妨げとならないよう十分配慮し、患者さんや医療現場への敬意を持って参加することをお願いいたします。

【見学実習申込手順（大まかな流れ）】

1. 見学実習の申込み

見学実習を希望される方は、学会ホームページより「見学実習受入先の情報提供申込書」をダウンロードし、学会事務局へお申し込みください。

2. 受入可能な担当医情報の通知

学会事務局にて、研修開始届、研修会参加記録、取得認定単位などの必要条件を確認いたします。
条件を満たしていることを確認後、見学実習の受入が可能な医師の連絡先一覧（資料 1）を個別に通知いたします。

3. 担当医への連絡

資料 1 の一覧から見学実習を希望する担当医を選択し、直接ご連絡ください。

資料 1 には受入可能な担当医（または連絡担当者）の連絡先を掲載しておりますが、先方にとっては初めてのご連絡となります。

失礼のないよう、見学実習を希望する旨をお伝えいただき、受入についてご相談ください。

連絡時には、以下のような内容を参考にしてください。

メールの件名は「プライマリ・ケア認定薬剤師制度見学実習について」としてください。

〇〇先生

突然のご連絡失礼いたします。〇〇（所属・氏名）と申します。

このたび、学会事務局より見学実習受入可能な先生としてご案内いただき、ご連絡させていただきました。

認定薬剤師取得に向けた見学実習を希望しており、先生のご指導のもと実習の機会をいただけないか、ご相談申し上げたく存じます。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、見学実習の受入についてご検討いただけますと幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

4. 必要書類の提出および実習日時の調整

担当医（担当者）より受入の了承を得た後、指定された方法で以下の書類を送付してください。

- ・ 見学実習受入申込書（資料 2）
- ・ 履歴書（資料 3）
- ・ 誓約書（資料 4）
- ・ （受け入れ施設の先生へ）薬剤師の見学実習について（2027 年度）（資料 7PC）

※資料 7PC の PDF は、**タイトルを「薬剤師の見学実習について」に変更してから、先生へお送りください。**

あわせて、担当医（担当者）と相談のうえ、見学実習の日程・時間等を決定してください。

※見学実習可能な日時について、速やかにご提示いただけるようご協力をお願いいたします。

※担当医（担当者）が指定する連絡方法に従ってご連絡ください。

5. 見学実習当日および終了後の手続き

見学実習初日に、「見学実習報告書」（資料 5）を担当医（担当者）へお渡しください。

※「見学実習報告書」は担当医（担当者）が記入する書類です。見学実習者ご本人が記入するものではありません。

実習終了時には、以下を必ずご確認のうえ、報告書をお受け取りください。

- ・ 担当医（担当者）の記入済みであること
- ・ 署名・捺印があること

署名・捺印済みの「見学実習報告書」は、認定試験受験申請時に必要となりますので、**大切に保管してください。**

認定試験申請締切：2027 年 7 月 31 日

2027 年認定試験：2027 年 8 月下旬予定

6. 見学実習終了後（1 週間以内）

見学実習終了後、1 週間以内に、実習を受け入れていただいた担当医（担当者）へ「感想文」と「お礼状」をお送りください。

感想文・お礼状には所定の様式（テンプレート）はありませんので、ご自身で作成してください。

感想文・お礼状の送付をもって、見学実習の単位認定となります。

単位認定に必要な手続きとなりますので、必ず期限内に送付してください。

【お願い】

本見学実習は、学会医師（専門医、認定医、指導医）の先生方のご理解とご厚意により、通常の診療業務の中で貴重なお時間を割いてご協力いただくことで実施されています。そのため、見学実習に参加する薬剤師は、先生方への感謝の気持ちを忘れず、診療の妨げにならないよう十分配慮して参加してください。

経費：薬剤師からは原則経費を徴収いたしません。（一部の施設では定められた見学費用が発生します。その施設を選択の場合は了解の上、各自お支払下さい。）見学実習のための交通費、食事費、宿泊費などは各自の負担となります。

持参品：白衣、上履き、名札、筆記用具をご持参ください。名札は最上段に「薬剤師」、二段目に「所属(〇〇薬局など)」、3 段目に「氏名」を、大きくはっきりと記入し、自分で名札を用意・持参して下さい。

【情報の所在、質問などの連絡先】

プライマリ・ケア認定薬剤師制度につきましては、下記をご参照ください。

- 学会ホームページ

<https://www.primarycare-japan.com/>

- プライマリ・ケア認定薬剤師制度について

https://www.primarycare-japan.com/assoc/nintei/ni_ph_about/

- 同研修受講手引き

https://www.primarycare-japan.com/assoc/nintei/ni_ph_kensyu/

- 指定研修会、指定講座、認定単位一覧

https://www.primarycare-japan.com/assoc/nintei/ni_ph_shitei/

- Q&A

https://www.primarycare-japan.com/assoc/nintei/ni_ph_qanda/

※上記アドレスは更新のために変更になることがあります。

プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会 委員長

小見川 香代子